

道写協

北海道写真協会

事務局 ■札幌市中央区大通西3丁目6道新文化事業社内
011-210-5735(直通) 011-207-3939(FAX)
<http://www.dosyakyou.org/>

第133号

写真道展大賞に山形典夫さん「影を追って」 — 第64回写真道展審査会報告 —

■応募の状況

第64回写真道展、第35回学生写真道展の審査会が2月25日、26日の両日、北海道新聞本社において行われ、山本康雄氏を審査委員長に、道内各地から参集の写真道展審査会員のほか招聘審査員の写真家2名を加えた28名の審査体制で厳正に進められました。第64回写真道展の応募は、応募者数が428名、応募点数5409点でした。部門別にみますと第1部は2012点、第2部は1327点、第3部が2070点となつています。応募者数をみると、第59回をピークに斬減しています。内訳をみますと一般の応募者が254名と例年並みだったのに比べ、残念ながら道写協会員が174名と減少しています。

また、学生写真道展の応募者数は438名、応募点数が1140点と第30回以降、1000点を超えていて、テーブルに並びきれない状況が続いています。

■審査は整然と厳正に進行



審査風景

審査会は二日目、ミーティングが行われた後、学生展の審査から始まりました。学生展では若々しい感性に刺激を受けながら第1次、第2次審査を経て165点に絞られ、第3次審査で入選以上の60点が決まりました。その中から第35回学生展の審査委員長辻川和夫氏により、渡辺華練さん(千歳北陽高校)の「これなく」が北海道知事賞に選ばれたほか、9点の入賞作品を選考

して学生展の審査を終了しました。午後からは本展の第一部(自由)、第二部(観光・産業)、第三部(ネイチャーフォト)の第1次、2次審査が行われました。引き続き、本郷正利写真協会会長を選考委員長に、6名の選考委員で会友奨励賞の選考が行われ、54名の会友作品の中から会友奨励賞は香取征子さん(札幌)の「夏祭の主役たち」に決まりました。また準奨励賞には壬生賢哉さん(苫小牧)、荻田貞子さん(札幌)の作品が選考され、過密なスケジュールの中、二日目の審査を終了しました。

二日目は写真家の石津聰氏、水本一義氏を迎えての審査です。前日の審査に続いて各部の第3次審査を行い、類似作品等のチェック、作品の重複調整等の後、第4次審査を行い、総数270点の入選以上となる作品が決まりました。さらに5次、6次審査を経て、全審査員の記名投票により入賞作品が絞り込まれ、全審査員が見守る中、大臣賞に決定した第1部山形典夫さん(札幌)、第2部花岡勝美さん(江別)、第3部中川昌子さん(札幌)の作品を前に、山本審査委員長が山形典夫さんの「影を追って」を第64回写真道展大賞に選び、審査員一同が拍手の中、全審査を終了しました。

今回、道写協会員の応募は減少していますが、審査の結果をみると大きく躍進しています。第65回展に向けた作品作りと多くの応募を心よりお待ちしております。最後に、二日間にわたり審査にご尽力いただきました審査員、関係者各位に心から感謝申し上げます。第64回写真道展実行委員長 山下智(記)

■審査会員懇談会開催される

平成29年2月24日(金)北海道新聞社で、全審査会員懇談会が開催され、審査会員、道新、事務局から30名が出席して、写真道展・写真協会の課題と運営改善について懇談しました。



懇談会風景

懇談会内容は、1.写真道展の審査体制の現行2班体制の人数バランスは是正と財政負担の解消。2.会友奨励賞・準奨励賞の変更と会友奨励賞と準奨励賞1点並びに、機械的選考ではなく作品内容を重視し、該当なしの場合も検討。3.道展審査にかかる第4次審査の複数選考制。4.審査委員長選考基準から全国レベル写真展開催の撤廃。5.招聘審査員の名称と人数について、特別審査員への改称と1名制。6.審査会員から1名を写真協会副会長に就任。7.支部廃止(又は未設置)地域会員の本部直属会員承認について話されました。

魅力ある写真道展の発展継続と、写真協会の運営改善に一定の方向付けが見出せたと思います。改善には規約改正が伴う案件もあり、役員会で整理検討し全道支部長会議に提案し進めていきます。

(文責:本郷正利)

驚きと喜びと！

第64回写真道展



写真道展大賞

札幌支部

山形 典夫

「光と影を追って」

私は一席には縁はない、まして大賞など、これまでずっと思ってただけに今回の受賞はただただ驚きです。チカホの天井明りとりから差し込む美しい光と影を追って2年余り。その日出会った少女には感謝の言葉しかありません。

老後の楽しみにと始めた趣味の写真。その魅力にとりつかれ、現在では余暇の大半を写真関係に費やしています。コンテストに入賞すれば嬉しく、落選した落胆も次回への励みとなります。牛歩のごとくであつても着実な



第64回写真道展大賞「影を追って」

上達が喜びとなっております。よき指導者とよき写友のおかげと心より感謝しています。

一方楽しいはずの趣味世界の中に「バレなければ何でもあり」とマナー、ルールを無視した心貧しいカメラマンもいることは大変残念なことです。私は今回の荣誉に驕ることなく、また満足することもなく、たとえ素晴らしいことなくとも記録に残らなくても、記憶に留めてもらえるような写真を撮ってゆけたらと考えています。楽しく、もつと楽しく。



会友奨励賞

札幌支部

香取 征子

たくさんのおよき出会いに感謝

奨励賞の知らせが届いた時「まさか？」と信じがたく、「え〜っ！」と驚き、「嬉しい!!」と大喜びした次第です。

写真サークルで、ご指導の先生のもと、仲間と、切磋琢磨しながら写真を学び約10年への入会もサークルの先生のお勧めがあつてのことでした。毎月の札幌支部例会も、写真を勉強する貴重な場です。



第64回写真道展 会友奨励賞 「夏祭の主役たち」

いく足の動きが面白く、何枚もシャッターを切った一枚です。

定年退職後の趣味に写真を選び、よき師、よき仲間との出会いに恵まれたからこそその受賞と、深く感謝しながら、これからも写真を楽しみながら学んでいきたいです。



3部門入賞・入選

旭川支部

白鳥 敏昭

神様のお力をお借りして

2部二席・1・3部入選となり、驚きと共に心から嬉しく思っています。

常日頃ご指導いただき先生、良き写友にも恵まれ、心から感謝申し上げます。

私は旭川に生まれ育ち、アイヌ文化を身近に感じて来ました。同じく文化伝承に取り組む白老のポロトコタンは興味のあるところで

受賞した作品は、支部役員仲間から誘われ、出かけた芦別市の健夏祭で、神輿を担ぐ禪姿の若者たちが、次々と走って

受賞した作品は、支部役員仲間から誘われ、出かけた芦別市の健夏祭で、神輿を担ぐ禪姿の若者たちが、次々と走って

したが、その写真での入賞は長年の夢がかなった気がします。今日までカメラを持ちいろいろなところで被写体に挑戦してきましたが、結局写真は神様のお力をお借りしなければ、作品にならないと私は思っています。



初応募初入選

札幌支部

浦崎 毅子

二イハオ！ 私の故郷は北京です。

27歳の時に、留学生として札幌に来ました。結婚して、北京とほぼ同じ年数を日本で生活しています。1年前に札幌支部の仲間に入れていただき、今年初めて、写真道展に応募しました。1部と3部に入選の知らせをいただき、驚きと喜びでいっぱいです。

サークル仲間と、カメラを手に楽しく出かけています。今回の入選は、よい先生と仲間に出会い、札幌支部で勉強の機会を得たからこそと感謝しています。これからも楽しみながら、写真の勉強をしていきたいので、皆さんよろしくお願ひします。 謝

支部探訪 - 釧路

支部長 岡本 雄毅

昭和35年4月発足 57年目

釧路支部は会員数36名、うち女性8名、審査会員5名、会友12名、一般19名です。

今年度写真道展入賞二席・三席各一、入選9作品、昨年より減少が残念です。

例会は奇数月の第2木曜夜、道新釧路支社5階会議室で行います。1人3点以内の提出で、四つ切りかA4サイズで応募、毎回15人程から40点程が提出されます。

5名の審査会員が輪番制で講師となつて、各作品の講評審査を行い、6位迄選出、1・2位の作品は道新に掲載され、称賛の声が内外から聞かれるときは、撮影者冥利に尽きると感じる時と思います。各例会と撮影会の累積点数で年間順位を決めます。

4月には祝う会を開催。写真道展入賞入選者。年度賞には1位釧路市長賞、2位は教育長賞、3位



毎年4月の祝う会

道写協賞、4位道新釧路支社賞、5位道写協釧路支部賞が贈られ、来賓の出席を頂いて授与式を行っています。とりわけ支部の事務局スタッフが

充実しており、例会ごとに経過報告、議題審議、行事計画の提案が行われるので、欠席しにくい充実した例会となっています。

「釧路支部通信」も例会毎に発行され現在31号を数えます。毎回豊かな情報満載で特筆に値します。



例会審査風景



岡本支部長「黎明(阿寒町)」

実力養成、18名の写真教室

昨年8月、新入会員から要望のあったカメラ操作、機能システムの勉強に、キタムラ釧路店から習熟した講師を招き、とても勉強になったと好評でした。

54点4サークルの合同展を開催

秋の芸術祭の一環として、毎年釧路の4サークルで合同写真展を開催。「まなぼとと幣舞」を会場に、それぞれの視点で写真文化の交流を図っています。

三尺大玉の轟音花火に大歓声

例年9月初旬に「釧路大漁どんぱく花火大会」のコンテストがあります。

道新釧路支社の主催ですが、当初から道写協釧路支部が主管となり、作品募集から応募事務作業、審査、表彰式、写真展まで担当しています。

撮影会と道東の撮影地

昨年は6月に釧路動物園、10月に足寄町のオンネトー周辺の撮影会を開催。

それぞれ好みのアングルで面白い作品が仕上がりました。

撮影地としての釧路は、昔から「道東三白」と言われる鶴、白鳥、流水が人気でしたが、今もネイチャーの宝庫に変わりありません。交通網では阿寒町まで高速道路が伸びました。最適の季節など情報を的確に捉えて、皆様どうぞお出かけください。

若い感性をたたえて 学生写真道展表彰

3月19日(日)札幌市民ホールで第35回学生写真道展の表彰式が行われました。

今回の応募総数は1140点で、入賞10点・入選50点選ばれ、この日出席した32名が表彰されました。

北海道知事賞の千歳北陽高校1年、渡辺華練さんが受賞者を代表して挨拶の後、辻川和夫審査委員長からスクリーンに投影される作品ごとに丁寧な講評が行われまし



辻川審査委員長の講評

た。指導の先生、同行の家族共々、笑顔がいつぱいの会場でした。

写真展 案内



村上和子 写真展 Impression of the Ice

北海道 氷の世界

会期 2017.6.29(木)~7.11(火)
会場 CANON GALLERY 札幌

一昨年「フォトコン」ネイチャー部門月例年度賞一位、札幌支部会友の村上さんが東京、名古屋に次いで札幌でも個展を開催。神秘的、幻想的な氷の多様な姿に魅せられ、厳しい冬の美しさを作品化しました。

写真展開催の方お知らせください
会報発行時期と日程が合えばPR出来ませ
編集担当/山本(011)3866322

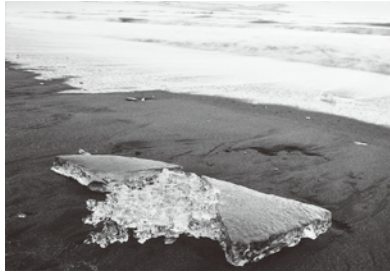
支部例会成績

札幌 支部長 山本隆晟

- ▽12月例会16日 森 哲審査委員選考)
 - ①安田敏彦②藤田万理子③山形典夫④今明美⑤府中紀一⑥澤田一夫⑦二戸健吾⑧小賀野京子⑨城伊志勝⑩林繁造
- ▽1月例会20日 坪川輝子審査委員選考)
 - ①山形典夫②梅澤勇一③林繁造④澤田一夫⑤今明美⑥三橋和雄⑦掛村一憲⑧藤田万理子⑨安田敏彦⑩貝沼正雄
- ▽3月例会10日 岩井直樹道新解説委員選考)
 - ①今明美②安田敏彦③貝沼正雄④梅澤勇一⑤藤田万理子⑥千葉久⑦浦崎毅子⑧林繁造⑨山本隆晟⑩山形典夫
- ▽平成28年度年度賞 ①今明美②安田敏彦③林繁造④山形典夫⑤藤田万理子⑥高谷憲次郎⑦二戸健吾⑧山本隆晟⑨掛村一憲⑩城伊志勝

釧路 支部長 岡本雄毅

- ▽1月例会(12日)工藤一男審査委員選考)
 - ①北構善一郎
 - ②内海大輔
 - ③北野宏幸
 - ④林田定昭
 - ⑤長尾芳文
 - ⑥富田智春
- ▽3月例会(9日)高橋和幸審査委員選考)
 - ①中嶋淳一②ひそかに輝いて③松坂正彦④林田定昭⑤高橋米子⑥浅海信一



3月例会 1位「ひそかに輝いて」カラー 中嶋淳一

留萌 支部長 崎出恒夫

- ▽12月例会11日 審査互選)
 - ①高山亮太②③④松葉師正⑤畑忠幸
- ▽1月例会15日 審査互選)
 - ①高山亮太②畑忠幸③④松葉師正
- ▽3月例会12日 審査互選)
 - ①③澤岡政江①④川上正己②畑忠幸④松葉師正

栗山 支部長 黒田幸則

- ▽1月例会(13日) 山岸幸雄審査委員選考)
 - ①齋藤優子②志田静治③黒田幸則③敦賀千恵子(入選)黒田幸則 中島武士 齋藤優子 敦賀千恵子 志田静治

小樽 支部長 川原静雄

- ▽2月例会(8日) 瀧野 邦保審査委員選考)
 - ①嵯峨秋雄「港の灯り」
 - ②一條周一
 - ③松居秀昭
 - ④根本辰男



2月例会 1位「港の灯り」カラー 嵯峨秋雄

三笠 支部長 伊藤修身

- ▽1月例会27日 審査互選選考)
 - ①②澤田住子③④古平文男⑤⑥金武紀雄⑥石橋昭次郎
- ▽28年度年度賞 1位澤田住子 2位 金武紀雄 3位古平文男 4位伊藤修身 5位 河合外志 6位石橋昭次郎 7位高橋英昭 8位谷内純哉 9位当銀敏人 10位上田進

岩見沢 支部長 山崎正義

- ▽1月例会(11日) 審査互選)
 - ①②中神由美子②高橋正子④中川昌子④岩井郁美
- ▽2月例会(8日) 審査互選)
 - ①友広茂夫②④鈴木佳夫③中川昌子⑤中神由美子
- ▽3月例会(8日) 審査互選)
 - ①②友広茂夫②⑤鈴木佳夫④木村克己
- ▽平成28年度年度賞
 - 1席中神由美子 2席中川昌子 3席友広茂夫 4席木村克己 5席鈴木佳夫

室蘭 支部長 佐々木昇

- ▽1月例会(26日) 浪岡和雄審査委員選考)
 - ①吉井良平②③田村謙次②尾形和雄③成田正利
- ③山田清滋(入選)工藤司郎 太田秀樹 鳥海政史 栃元幸一 大坪恵子

旭川 支部長 馬場和美

- ▽28年度年度賞
 - 〈年度賞〉白鳥敏昭〈準年度賞〉小山満(最高作品賞・奨励賞) 吉田祥子〈敢闘賞 田中昭一〉〈新人賞〉宮野和子
- ▽2月例会(2日) 福田・田本審査委員選考)
 - (特選)①④細川貞子②吉田清治③佐藤繁雅
 - ⑤吉田祥子(入選)白鳥敏昭 白田忠雄 浦島寛 小山満 宮野和子
- ▽3月例会(9日) 田本眞審査委員選考)
 - (特選)①山本義則 ②白鳥敏昭 ③吉田祥子
 - ④小山満(入選) 宮野和子 佐藤繁雅 池田政人 細川貞子 吉田清治 岩谷英明 白田忠雄

余市 支部長 一戸弘利

- ▽1月例会14日 審査互選)
 - ①②④⑤⑥石岡誠三②⑦⑧一戸弘利③⑥⑧⑨谷橋準一④⑦⑨⑩谷橋誠子⑦⑩青木延弘 ⑧⑨塩野謙造
- ▽2月例会4日 審査互選)
 - ①③⑦石岡誠三②⑦⑧谷橋誠子④⑧金子勝彦⑤塩野謙造⑥⑦⑧谷橋準一⑦⑧青木延弘

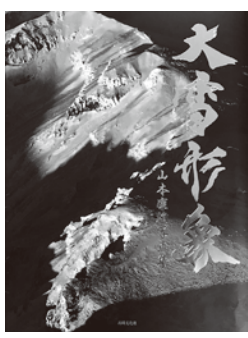
恵庭 支部長 西澤 實

- ▽12月例会(12日) 審査互選)
 - ①加藤憲秋②田中康夫③服部健二④村井正人
- ④吉村剛⑥五東建夫⑥中岡正美⑧吉村登美子⑧今庄義弘
- ▽2月例会(13日) 審査互選)
 - ①西澤實②加藤憲秋③佐野ミヨ③今庄義弘⑤五東建夫⑤菅原恵子⑤中岡正美⑧山下支朗⑧小坂橋勝一



3月例会 1位「夕立」カラー 吉村 剛

山本康雄写真集 大雪形象 出版案内



大雪山を大自然そのものとして見つめ、季節の移り変わりや天候、時刻によってさまざまに千変万化するその一瞬を、小型飛行機を使って空中からのアングルで撮影してきました。地上から見るのとはまた違った大雪山の表情をご覧ください。

発行 2017年2月25日
 著者 山本康雄
 発行者 共同文化社
 発行所 ￥3000+税
 定価 <大型書店、アマゾン等で販売しています>

大和俊行氏遺作展開催される

昨年1月になくなりました道展審査委員であった大和俊行氏の一周忌に合わせて1月18日から23日まで「大和俊行氏遺作展」が開かれました。作品は1965年頃の「北洋出漁」の様子と、晩年撮り続けた「京都祇園街」の2テーマから28点が展示されました。



来場者からは昔懐かしい北洋漁業最盛期の思いが蘇ってくるかと大変好評を博し、大和氏を惜しむ声が多く聞かれました。 函館支部長 松山浩司

編集後記 写真道展に入賞・入選された皆様おめでとうござります。毎回この厳しい難関を乗り越えての喜びは、ひとしおと存じます。この一年、健康に留意され作家活動を満喫して、大いに楽しんで下さい。(森)